



共 創



令和7年2月14日(金)

発行責任者 校長 諸永 成樹

【児童数】

男 151 名 女子 152 名 計 303 名

2月も半分が終わりました。先週は寒さ厳しい中、今年度最後の授業参観、学年親子活動への参会本当にありがとうございました。各発達段階でその成長の見え方は異なりますが、年度当初の4月に比べると、確実に成長しています。「仲間とともに学びを深めてきた」様子をご覧いただけたと思います。

3時間目は、PTA 教養委員会主催の「くすの木学級」が会議室で開催されました。NPO スチューデント・サポート・フェイスの桑原宏樹さんから「コミュニケーション・ほめ方・しかり方」というテーマでご講演いただきました。桑原さんは、元佐賀警察署の生活安全課長や少年サポートセンター長の経歴があられ、生きづらさを抱える少年少女や保護者との出会いと関わりの中で学んだことを、自らの生い立ちも含めてお話いただきました。「しっかり聴く」ことや「褒める」ことの大切さを様々な事例を通してお伝えいただきました。子どもも大人も、しっかり話を聴いてくれる人が一人でもいれば、心を開いて生きていけることを改めて感じました。参加された保護者さんの中には、桑原さんをご存知だった方もおられたようで、「縁」の不思議さ、ありがたさを感じた時間でもありました。



令和6年度スクール読書チャレンジ運動 「最優秀賞」に選ばれました



令和6年度の「スクール読書チャレンジ運動」にエントリーしていた本校ですが、先日「最優秀賞」に選ばれ、県庁で表彰式が行われました。

図書館の古賀亜希子先生、井原朋子先生、そして図書委員会の子どもたちを中心とした活動への取り組みで、循誘小全体の頑張りが認められました。

読書離れ、図書離れが叫ばれて久しいですが、読書は論理的な思考力、集中力を身に付ける効果があります。

「家読（うちどく）」も推奨します。

2／9(日) 2回目の「資源物回収」が行われました。

2月9日(日)にふれあい委員会の方々を中心として、今年度2日目の資源物回収が行われました。早朝の寒さ厳しい中、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



みんなの表彰 入賞おめでとうございます

※新年書き方会

(敬称略)

【硬筆の部】	佐賀県特選	1年	古賀 結芽
	佐賀県入選	2年	森 瑞桔
	佐賀市特選	1年	坂本 希衣
	佐賀市入選	1年	田所 紗和
			大曲 柚葉
		3年	中村 優介
			辻丸 結里乃
			中野 咲来
		4年	相良 日咲
			円城寺 メイ
		5年	樽井 大翔
		6年	江崎 明德
			古川 陽基
			小野 皓士郎
【毛筆の部】	佐賀市入選	3年	高柳 朱莉
		5年	藤木 花奈
			宮脇 亜海

※児童生徒立体作品展(敬称略)

佐賀県特選	1年	古川 慶悟	「みんな大すきカモノハシ」
	4年	池田 拓海	「木のタワー」
	5年	三島 孝太	「不思議の森」
佐賀県準特選	2年	坂井 孝臣	「きれいな学校」
	6年	東 歩夢	「季節の花」

佐賀城下ひなまつり始まる

今年も佐賀城下ひなまつりが始まっています(2月8日～3月9日)。25回目を迎える今年のテーマは「花めぐり」です。「春のじゅんゆう文芸賞」入賞者表彰式は3月1日(日) 11時から、八坂神社で行われます。